

# 12月定例町議会

## 「町長事務報告」

12月1日から12日まで、12月定例町議会が開催されました。提出議案は、平成17年度各会計の補正予算について3案件、条例の一部改正について6案件、条例の制定について1案件、東金市外三町清掃組合及び山武郡市広域水道企業団の一部事務組合など構成市町村の変更に伴う規約の一部改正等について3案件、財産の取得について1案件の計14議案で、条例の一部改正のうち1議案が否決、ほか13議案が原案のとおり可決されました。

### 財政

#### 均衡のとれた予算編成に向けた取り組み

今年度の収支見通しについては、当初予算計上額を確保することが厳しいと見込まれる費用もありますが、最終的には基金繰入額の縮小、健全財政の維持に努めていきます。

新年度予算については、経常的一般財源収入の減少が連続して見込まれ、財源的には非常に厳しい見通しではありますが、行財政運営の簡素効率化を推進し、創意工夫により均衡のとれた予算編成に向けて取り組んでいきます。

公共施設のアスベスト問題については、学校施設も含めて11施設15カ所のアスベストの定性・定量分析調査をしたところ、異状がなかったことを報告します。

### 企画策

#### 国勢調査第1次審査で人口49,545人

住民と行政が一体となった協働のまちづくりのひとつであるボランティアに関する相談業務・情報提供については、まずは情報の共有化を図る観点から町ホームページで紹介し、活動環境の整備拡充に努めています。

後期5カ年実施計画策定の基礎資料とする町民アンケート



「日ごろの健康状態をチェック(元気まつりより)」

### 健康福祉

#### 高齢者通所授産施設とデイサービスセンターが稼働

社会福祉法人による身体障害者の通所授産施設「山武青い鳥工房」およびデイサービスセンター「山武青い鳥の家」が11月1日から稼働しました。郡内では初となり、地域の貴重な社会資源として、福祉の向上に寄与していただけたらと考えています。

### 農政

#### 市民農園で利用者相互の交流を促進

市民農園については、開設後1年が経過し、利用率も9割となりました。利用者は思いの作業を満喫されており、運営も順調であるとの報告を受けています。

瑞穂地区の経営体育成基盤整備事業については、現在、事業計画の変更手続きを進めており、換地原案を本年度中に作成する予定です。広域農道整備事業については、引き続き用地買収を進めており、一部の区間で工事を着手する予定です。

### 市備

#### 駅東土地地区画整理事業でインフラ整備を実施

大網駅東土地地区画整理事業については、土地区画整理審議会が仮換地案および仮換地指定について諮問し、承認を得られたことから、今年度対象となる地権者の方々に仮換地指定通知書を発送し、予定している道路の築造や造成工事、電線共同溝等のインフラ

整備を実施します。本土地区画整理事業に伴う都市計画の変更に関しては、用途地域の変更、防火・準防火地域の決定、地区計画の決定についての公述の申し出および意見書の提出はありませんでした。今後は、都市計画決定に向けて、さらに手続きを進めていきます。

### 産業文化祭

#### 産業の部・文化の部とも盛況のうちに閉幕

町で生産される農産物等や産業をPRし、町民・生産者・消費者が相互交流できる場として実施している産業の部については、あいにくの空模様でしたが、和やかに終了することができました。文化の部については、各種作品展のほかに、公民館活動の各種教室や同好会、地域で活動されている方々の成果を披露する展示部門、ステージ部門が行われました。また、3年に一度の郷土芸能発表会もあり、盛況のうちに閉幕することができました。

民間委託化については、平成18年度実施の予定で増穂北小学校、季美の森小学校の各PTA役員、全保護者への説明会を終了しました。保護者の方々の心配される食の安全性の確保や衛生面等については、万全を期して進めていきます。

### 防災

#### 大津波を想定した防災訓練を実施

白里地域を対象に、千葉県南東沖で大地震が発生し、家屋の倒壊、大津波が襲来することを想定した防災訓練を実施しました。津波の危険性を認識していただき、住民一丸となった訓練を行うことができました。



避難する住民(上)と地震による火災の消火にあたる消防署員(下)

### スポーツ振興

#### 予定通りにアリーナ建設工事が進捗よく

大網白里アリーナ建設事業の進捗よく状況については、メインアリーナ、サブアリーナ、武道場の屋根工事が終了し、順次、内装工事を進めていく予定です。トレーニング室棟については、躯体工事を実施中であり、ほぼ予定通りに進捗よく進んでいます。

## 歯科衛生士 だより

### 歯っぴーライフ

～お口の動きを手伝う(食介護)～

食べる・飲み込むことに支障がある場合や乳幼児のように機能が未発達な場合、食べさせてあげる、食べやすい・飲み込みやすい食事を作ることが必要です。

食介護は、「口に運ぶ(捕食)介助」と「食べやすい調理(食形態)」の2つが重要です。

食べるということは、単に栄養分や水分を取り込むだけでなく、色、形、香り、味、温度、固さ、舌触り、のどごし等、多くの感覚を伴うものです。

唇や前歯、舌の先などは、指先以上に敏感になっていて、食べ物の質や量を感じる大切な部分です。いきなり口の奥や、舌の上に食べ物を置くような食べさせ方は、食べ物の性状が分かりにくいだけでなく、丸のみやむせる原因となるので気を付けましょう。

食べさせるときは、食べ物を上下の唇で挟み込み、前歯でかじり、口の中に取り込めるよう、スプーンの大きさと一口分の量にも注意が必要です。

ある程度自分でできる場合でも、必要に応じて「声掛け・手添え・見守り」をして奥まで入れたり、早いペースで詰め込んだりしないように注意しましょう。

かめない場合は、舌で押しつぶせるように、指先で軽くつぶせるくらい柔らかくしましょう。刻んで細かくしても粒の固さがあるものは、飲み込みにくく、かむ代わりにはなりません。

サラサラしてまとまりにくいものは、芋やとろみ調整剤を混ぜ合わせると食べやすくなります。

たとえ口から食べることができなくても、口の動きに合わせた介護により、『あじわい』を楽しむことができます。ただし、間違った方法は誤嚥を起す危険があるので、医師・歯科医師・歯科衛生士等によく相談してから行うようにしましょう。

**歯科訪問診療(往診)**

山武郡市歯科医師会では、寝たきりの方、重度の病気や障害で通院できない方のために、在宅歯科訪問診療を行っています。ご希望の方は、お問い合わせください。

▶受付日時=(月)・(木)・(金)10時～12時、13時～16時

山武郡市歯科医療支援センター ☎(55)2975

## 保健師 だより

### しっかり、ぐっすり、さわやかな毎日を

～夜きちんと眠れていますか?～

睡眠は、心と体の健康に密接に関係しています。自覚症状がなくても寝不足や不眠などの睡眠障害が続くと、免疫力が下がって、風邪をひきやすく、集中力や意欲の低下につながり、心身にさまざまな悪影響を及ぼします。

毎日を元気に生活するためには、生活リズムを整え、きちんと睡眠をとることが大切です。

### 快眠のための過ごし方 生活にメリハリを!

朝	昼	夕方	夜
<ul style="list-style-type: none"> <li>●決まった時間に起床</li> <li>●太陽の光を浴びる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●昼寝(午後1～3時の間で30分以内。認知症予防にも効果的)</li> <li>●クラブや趣味、家事などを楽しむ</li> <li>●明るいところで過ごす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●軽い運動(午後5時ごろ)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●脳と心身をリラックスさせて(心が落ち着く音楽などを)</li> <li>●お風呂はぬるめに</li> <li>●アルコール・カフェインは避けて(お酒は晩酌程度に)</li> <li>●寝床で悩み事を考えない</li> </ul>

※朝に太陽の光をしっかり浴びると体のリズムが調整されます。

※楽しい笑いのひとときを。笑いは脳を活性化させ、免疫力を向上させます。

※夕食から入眠まで居眠りをしないこと!

体温の状況 (朝)上昇を始める (昼)上昇中 (夕方)最も高くなる (夜)下降を始める

健康福祉課健康指導係 ☎(72)8321